

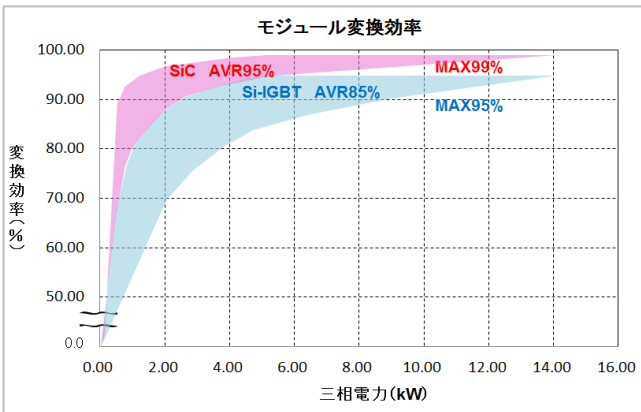
2016年7月吉日

NEW 日新技研、SiC モジュール搭載高周波電源のラインナップ拡充
～SiC 電源の普及を目指す～

高周波誘導加熱を利用した各種装置を手掛ける日新技研株式会社は、自社製高周波電源のインバータ部を IGBT モジュールから SiC モジュールに置き換えた、新しいタイプの高周波電源の販売を 2015 年より開始しました。この度、ユーザー様からの出力 UP 要望に応え、新たに 10kW、15kW タイプをラインナップに加えました。これにより各種装置への応用も広がり、SiC 電源の普及による社会全体の省エネ化に貢献して参ります。

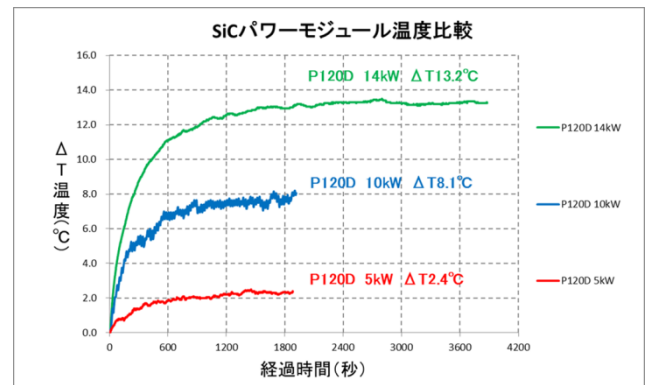
●「高効率 99%達成^{※1}」

SiC モジュールの安定的な制御を実現^{※2}。当社従来電源比で、すべてのラインナップで平均 10%以上の変換効率 UP と MAX99%の変換効率を達成しました。



●「完全空冷化(水冷レス)^{※3}」

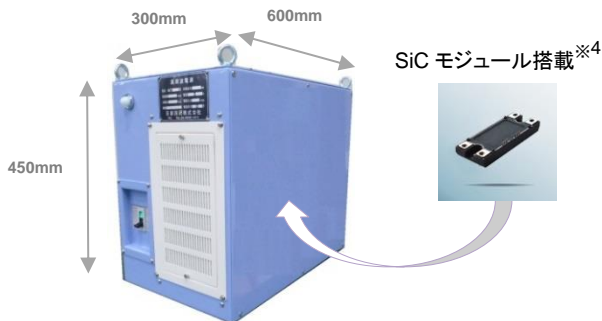
SiC の特性を活かし、15kW でも完全空冷化の運用を実現。連続運転でのモジュール温度安定を確認。経年劣化等による水漏れリスクがなくなります。



※ 電源内部で最も発熱した上モジュール背面温度を抜粋

●筐体サイズ共通化

5～15kW まで筐体サイズ共通化を実現。導入後の高周波出力 UP にも柔軟に対応致します。



●SiC 電源 主要スペック

SiC電源 主要スペック			
型式	NET-5S	NET-10S	NET-15S ^{※5}
電源3φAC200V	5.5kVA	11kVA	16.5kVA
公称出力	～5kW	～10kW	～15kW
共振周波数帯	10～30kHz		
サイズ(共通)	W300×H450×D600mm ※突起部含まず		
電力変換素子	SiC-MOSFET		
保護回路	過電流・過昇温・素子異常・FAN停止		
重量	約40kg		
周囲温度	5°C～35°C		
周囲湿度	45～85%RH(結露無き事)		
用途	高周波誘導加熱を応用した各種研究・開発装置向け		

2016年7月現在 ※6

※1 5kW 電源にて MAX99%、10～15kW 電源にて MAX98%を達成。

※2 文部科学省・科学技術振興機構 京都地域スーパークラスタープログラム事業と連携。

※3 高周波電源には別途マッチングボックス(水冷)が付属します。

※4 ローム株式会社製 SiC モジュールを搭載。

※5 15kW タイプの販売開始は 9 月を予定しております。

※6 仕様は予告なしに変更する場合がございます。

<お問い合わせ>

日新技研株式会社
埼玉県入間市狭山ヶ原碑の前384
TEL04-2935-1411
FAX04-2935-1390
<http://www.nissin-giken.co.jp/>